

主催：数電機システム運営部門

理工双方の思考力・展開力を備えた実現性高い人材
育成のための

第1回GPUセミナー

数電機大学院GPプログラム「理工横断型人材育成システムの再構築」では「数理と工学的発想を併せ持つか、あるいはいずれか一方を持ち他の一方を理解できる」ことを目指し、昨年度末に近年話題になっているGPGPUクラスタシステムが導入されました。GPGPUとは“General-purpose computing on GPU”の略で、元来画像処理に用いられるGPUを演算などに利用することによりパフォーマンスを向上させた設備です。

このGPGPUクラスタシステムを有効活用するためのセミナーを、ELSAの講師をお招きして基礎編と実践編の2部構成で今年度4回開催します。専門家はもちろん、全くの初心者でも理解でき、楽しみながら学べる内容となっています。

皆様の積極的な参加をお待ちしています。

開催日： 2010年5月11日（火曜日）

開催時間： 16:20～20:00

開催場所： 機械工学専攻CAD室（9号館263室）

内容： GPUセミナー@基礎編その1

1. 何故CPUを選択するか？
2. CUDA開発環境
3. CUDAを用いた開発

（所要時間は1と2をあわせて90分程度、3を90分程度）

・**教員も参加可能です（実機の操作については学生優先となります。ご了承ください）。**

・**人数を把握するために参加登録が必要になります。参加登録はメールで行います。題名を「第1回GPUセミナー参加」として頂き、以下の情報を4月28日までに問い合わせ先のアドレス（鈴木）まで送って下さい。**

（氏名、所属、身分（学生or教員）、学生の場合は学年・学修番号）

・**第2回以降は7/20（火）、11/10（水）、12/8（水）に開催予定です。**

主催：数電機システム運営部門

（数理情報科学専攻・電気電子工学専攻・機械工学専攻）

192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1

問い合わせ先: 数電機連携プログラム推進室

Tel:042(677)1111(4338)（鈴木）E-mail: y_suzuki@tmu.ac.jp